



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月7日

上場会社名 西華産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8061 URL <http://www.seika.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻井昭彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 山下真佐明 (TEL) 03-5221-7101
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績 (平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
31年3月期第1四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	56,405	65.8	300	△43.1	399	△31.5	195	△42.0
30年3月期第1四半期	34,012	9.9	527	△17.4	582	△3.3	336	△5.9

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △51百万円(△107.1%) 30年3月期第1四半期 724百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
31年3月期第1四半期	円 銭 15.43	円 銭 15.39
30年3月期第1四半期	25.86	25.82

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
31年3月期第1四半期	百万円 95,897	百万円 28,557	% 29.2
30年3月期	98,295	28,988	28.9

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 27,979百万円 30年3月期 28,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
30年3月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —
31年3月期	—				
31年3月期(予想)		25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、平成30年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

なお、株式併合後の基準で換算した平成30年3月期の1株当たり年間配当額は55円となります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
第2四半期(累計)	百万円 100,000	% 51.8	百万円 1,100	% △3.9	百万円 1,200	% △6.6	百万円 700	% △9.2	円 銭 55.35	
通期	175,000	5.7	3,100	19.3	3,400	18.1	2,200	32.9	173.90	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期 1Q	12,820,650株	30年3月期	12,820,650株
② 期末自己株式数	31年3月期 1Q	162,464株	30年3月期	183,530株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期 1Q	12,642,663株	30年3月期 1Q	13,005,106株

（注）前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。